いわき民報
〒市田町四八　電三八一番
輯編兼發行人　千葉克巳
兼印刷人
日刊　但月曜を除く
定價一月卅五円　一部一円三十錢
發行所　いわき民報社

縣下の民主、自由黨 大同團結の機熟す

八月十日福島市で結成大會

縣下の日本自由黨と民主黨の大同團結は中央の情勢に即應して着々準備を進めて來たがその機全く熟し來る八月十日福島市に於て民主自由黨本縣支部結成大會を開催する事になつた、當日は本部から吉田總裁を始め顧問齊藤隆夫、增田甲子七、幹事長大野伴睦、副幹事長廣川廣禪の諸氏が出席する筈である、尚現縣會議員も恐らく三十五名の絶對多數が同黨に馳せ參じ入黨する事が確實の情勢である

大利鑛で 回答再要求を

大東鑛は實情調査

縣石炭特別勞働營者、大東礦勞組、全石炭大東礦支部の三者代表を出頭せしめ實情を聽收する事に決め次回委員會は同日とした

縣石炭特別勞働營者、大東礦勞組、全委員會では目下注視の的となつている小田炭礦斥先礦大利炭礦の退職手當問題、企業赤字からの馘首問題に絡む茨城地區の大東礦の紛爭問題に就き十八日午後二時から事務局平出張所に開き、中村委員長ほか全委員出席、協議の結果、大利礦問題は斡旋委員會が先きに勞資兩方に九十日分の退職資金を支給する事を勸告したが經營者側の反對に未解決の儘になつているので再度最後的な斡旋の勞をとる事に決め勸告に對して二十六日までに文書解答を勞資兩方に要求する事になつた、大東礦問題は實情調査する事蓋によれば小川江筋が先決として來る二十八日午前十時半から經營者側が準備調査を開始する程度に進んで協力を申出れば進んで協力を申出

人口住宅 準備調査

二十六日から市では來月一日午前零時現在を期して全國一斉に住宅調査に先だち二十六日から二十九日まで七十班に分れた調査員が左の成績で東部石炭

平淮に發電所

市農業協組が計畫

農村の合理化は先づ電化からと平市農業協同組合では平淮方部に農村自家用小水力發電所の設置について計畫している、此の發電所計畫によれば小川江筋を利用し發電二十キロとし二分の一モーター四十個分の給電能力を有するので相當農村方面の利用價値は大きい、まだ具体的に話は進んでいないが電線その他は東北配電の現有設備を利用する事になるらしい

大野博士の 經濟懇談會盛況極む

今夕は公會堂で講演

經濟學の權威大野信三博士を招き磐城交友クラブ主催の經濟懇談會は十八日夜いわき民報社ホールに開催した、主催者の同クラブ理事長金古政通氏開會の挨拶の後、大野博士壇上に起ち對日經濟政策と題して二時間余にわたり講演殊に過般來朝した米陸軍次官ドレパー氏の注目すべき日本復興報告書の內容を詳述し今後二ケ年位にして日本のあかるい經濟安定時代が訪れるだろうと將來の見通しを述べて聽衆に多大の示唆を與へ盛會裡閉會した、尚今十九日夜七時から商工會議協會が優勝した所と本社共同主催で公會堂日本間で「米ソ對立と日本經濟の前途」と題し講演するが一般の聽講を歡迎している

東部石炭 協會優勝

健保野球豫選第二回健保軟式野球平地區豫選大會は十七、八の兩日平市營、第三小學の兩球場で行つた行つたが三A對一の接戰で上町チーム優勝

日新鑛4—3小野田鑛
東部石炭1—0小名水素
▲決勝
東部石炭4—0日新鑛

上町優勝

湯本少年野球

湯本町少年野球大會は參加チーム十八で十八日午前八時から町營クランドで上町チーム對吹谷チームの決勝戰を行つたが三A對一の接戰で上町チーム優勝

新バス料金

十八日から値上げ

鐵道料金値上げとゝもにバス料金も十八日から値上げされた、此の料金中には五分の稅金も含まれている、なお惡路の場合は三割增しとなる豫定でもある、新料金は左の通り（單位圓）

◇平から
綴　一〇、〇〇
湯本　二〇、〇〇
好間　二〇、〇〇
成澤　四〇、〇〇
澤渡　七〇、〇〇
上遠野　五〇、〇〇
根岸　五五、〇〇
草野　一五、〇〇
四倉　二五、〇〇
赤井　一五、〇〇
平窪　一五、〇〇
下小川　二五、〇〇
小川郷　一五、〇〇
片石田　三〇、〇〇
小名濱　六〇、〇〇
飯野　一〇、〇〇
高久　二五、〇〇
沼ノ內　三〇、〇〇
豊間　四〇、〇〇
回春園　四五、〇〇
江名　五〇、〇〇
◇江名から
小名濱　一五、〇〇
泉　一五、〇〇
◇湯本から
小名濱　一五、〇〇
◇植田から
窪田　二〇、〇〇
上遠野　四〇、〇〇
黑田　四〇、〇〇
◇勿來から
窪田　一〇、〇〇
白米　一五、〇〇
川部　二〇、〇〇
出藏　一五、〇〇
◇四倉から
田戸　一〇、〇〇
山田小湊　二〇、〇〇
柳生　二五、〇〇
波立　一五、〇〇
久ノ濱　一五、〇〇
筒木原　三五、〇〇

いわき寸言

▲白と緣の夏、然し人心は黑色
▲山小屋のともしびでもよし大衆は光を求めてやまぬ
▲暗い人心に光を與えたらヤミも消えましよう
▲西尾さん以來、個人という言葉が流行しましたネ

砂糖配給

乾アンズも一日分

平食糧公團では十九日から六日間にわたり六月分の砂糖六日分と乾アンズ一日分の配給開始

溫い四倉

無緣古引揚の松田さん感激

樺太本斗生れ松田勇一さん（三三）は妻君と四才になる女の子供をつれて引揚げ無緣古者として十五日四倉町に來たので町では町長初め三役が驛まで出迎え新築の町營住宅に收容、蚊帳と敷物を無償で配給

溺死二件

市內紺屋町タイヤ修理業吉田茂一さん四男新制中學校一年生勝彥君（一四）は十八日午前十一時半頃四倉海岸で友達と水泳中溺死又仝日仝時四倉町仲町魚商染谷ハルさん長男初等科二年生英治君（九ツ）も仝蜆川附近で水泳中溺死

開運丸進水

小名濱町漁業家比佐政種氏は今度揚繰網ぎよ船開運丸の建造中此の程竣工したので、二十一日進水式を擧げるよう市では望んでいる

夜の散歩道に

本社前田町大通り

計畫　夜店もひらく

平驛前丸通營業所から横町定西線道路改良並に草野所兵衛氏家屋移轉の諸件を協議する

小名濱經濟委員會

小名濱經濟委員會は二十日午後一時から開き、消火栓設置

勞災打合會

勞働基準監督署では勞災打合會を二十六七日の兩日午前九時から吳羽化學工場と平片倉製絲工場で開き、勞災保險加入事業所主を集め、保險法の一部改正の說明講演等がある

齋藤代議士 議會報告會

齋藤晃代議士は十九日相馬郡飯豐と新地兩小學校で議會報告演說會を開いたが、二十日は中村第一原釜兩校、二十一日は浪江校、二十二日は大堀校で行い二十三日は午後六時から湯本自治會館で開く

議士は十九日相馬郡飯豐と新地兩小學校で議會報告演說會を開いたが、二十日は中村第一原釜兩校、二十一日は浪江校、二十二日は大堀校で行い二十三日は午後六時から湯本自治會館で開く

火力發

するとゝもに火力發電所のタービンの運轉をしていたというので早速築港の電工に就職させた

眼鏡專門
各眼科醫指定
玉屋
平市二丁目ELT091

暑中御伺
縣會議員　小野義一
小名濱町（電六）

求ム　女店員
勤務時間　夕五時—十時
委細面談
氷專門ノ店　ミマツ
平市三丁目

高級飲料店
トキワサイダー製造元
四倉町　麵屋商店
電一四　新妻常吉

壽司
委託加工を始めました
金時　小名濱町西町（電三八）
大原屋　小名濱町横町
一平　小名濱町下町

平市內の所得稅說明會は左の日割で行いますから御出席願います
◇稅務署會議室で
七月二十日午前九時（長橋町　古鍛冶町　紺屋町　材木町　鍛冶町　仲町　八幡小路方部）
七月二十日午後一時（一丁目　二丁目　三丁目　四丁目　才槌小路　白銀町　田町）
七月二十一日午前九時（五丁目　新川町　鏑田町　立町　堤ノ內　月見町　大工町　彌宜町　正月町）
七月二十一日午前九時（南町　仲町　大町　十五丁目　久保町　七軒町）
七月二十二日午後一時（菊城跡　胡摩澤　北白銀　仲間町　北目町）
◇第四小學校◇
七月廿三日午後一時（上　中　下　平窪方部）
◇第二小學校◇
七月廿四午後一時（其の他の平窪方部）
所得稅說明會日割
平稅務署

アイスキャンデー　氷
各種人荷　氷
用香料と色素
多少に拘らず御用命下さい
東京北國屋商店平出張所
東屋
平驛前大通いわき民報社隣

二十日より二十六日まで●
惜しみなく君の美しい涙をそゝげ！
この哀しき愛の物語に—
面影　龍崎一郎　濱田百合子　若山セツコ　赤木蘭子　曾井一郎　笠智衆
電九二〇　平東寶

△二十日より二十六日まで▽
謎の三面鏡—妹になり澄ました妖艶な女性の犯罪を描く大映待望探偵トリオの野心新作
三面鏡の恐怖
上原謙　瀧澤久子　木暮實千代　新宮信子（新人）
電五八　世界館

△二十日より二十六日まで△
深夜のビル街に時ならぬ銃聲！亂れる人影暗闇に光る眼!!
追跡者
佐野周二　幾野通子　殿山泰司　德大寺伸
電四六六　平館

■移轉御通知■
今般都合により左記へ移轉いたしました
新組合事務所々在地　小名濱町下横町三四
舊　〃　小名濱町本町七十五
昭和二十三年七月十六日
小名濱町製鹽協同組合
組合長　鈴木傳兵衛

御挨拶
今般當營業所に於て江名—平間、小荷物定期輸送を開始致しました　毎日往復致して居りますから何卒御利用御願い致します
輸送開始　七月十日
區間　江名＝豐間＝高久＝飯野＝平間
市內集荷配達を致します
磐城貨物自動車江名營業所
電話江名一一六番
平連絡所　磐城貨物自動車株式會社本社
電話五二二番・六五三番

亡母御會葬御禮
昭和二十三年七月十九日
平市　柏木諄　柏木哲　坂橋イワ

あすから一齊に海水浴場開き

天氣は回復好適でしようとのうれしい小名濱測候所御託宣

不順な空模様ながらも明二十日土用入りで各ハマの海水浴場も一齊に浴場開きで賑いを豫想されているが小名濱測候所の觀測では「今年は海も靜かで高溫だから海水浴には好適だ」と次の如く語つている

はつきりしない空模様はまだ梅雨が殘つているためで日一日と夏型に戻りつつあるから二十三四日ごろからは本格的にぢり〳〵照りつけるだろう、太平洋の高氣壓も發達して來たしシベリヤのバイカル湖附近にあつた低氣壓も順次東へ移動しているので夏への動きは顯著であり間もなく暑い南の風が吹き出すでしよう

準備全く整う　人氣呼ぶ遊覽船

小名濱

小名濱海水浴場では二十日の土用入りに盛大な浴場開きをする

既に脫衣場、賣店など十五軒も完備しており遊覽船も客を呼んでいる、また小名濱署でも海水浴の期間中は正服と私服の警官三名を配置し消防團でも監視所を設けておぼれた者の救助に萬全を期す事になつている、なお近鄕からの客へのサービスとして自轉車と衣類一時預り所も五ケ所に設置された

事になつた、なおトレラバスは二十二にちに新車一台到着するので此の路線に運轉させる

取引高稅　說明

二十二日から去る一日から營業者が營業として行う取引には新稅取引高稅が課せられる、此の新稅の稅率は取引金額の百分の一でその月の末日までに申告書を提出せねばならない、なお詳細は平稅務署では右の日取で說明會を開く、場所は市公會堂日本間で午前十時から

▲二十二日研、紺屋長橋、古鍛冶、才槌小路、一、二、中町方面▲二十三日三、田、白銀、南、大、十五、舊城跡方面▲

四倉

ノド自慢や寶探し

バス大勉强

四倉海水浴場でも二十にち午前九時から浴場開きの祈願祭を同海岸で行い素人ノド自慢や寶探し等を開いて賑かさを添える事になつている、また各學校でもひ歸り臨海學校を催す

樂しい夏休の計畫

市內各學校では明後二十一日より來月二十日まで夏休みに入いるが今年は各校とも臨海學校や山或は河遊びなど思い〳〵のプランを樹て樂しい夏の一ケ月をおくろうと計畫している、以下各校の夏休みプランである

豐間に臨海學校

第一校　今月二十六日よりや登山を計畫、全生徒三〻日まで豐間小學校に五、一人一種の繼續研究もする

第二校　母子學校開設

臨海校は大浦で休みに入つた十一日から二十六日まで大浦村うとお話合ひをする、また來月十一日には全生徒が登校して七夕祭

第三校　河畔學級湯岳登山

二十一日から三日間六年生が四倉青年會館に臨海學校を開くほか四年生以上の兒童も各學年別に三日間の豫定で通ひの臨海學校を開設する、更に二十八日には六年生が湯の岳登山を行う、一年から三年生は學級別に夏井川までは學級別に夏井川に河畔學級を開き五年生も學年別に三日間の豫定でスポーツ指導を校庭に開く

第四校　研究會やら各種指導會

二十六日は二年生の音樂指導、二十七日は一年生の遊戲指導、二十八日は三年生の算盤指導來月四日六年生のローマ字研究會、十三日四年生圖書算盤指導、十七日五年生体育指導の日割で指導會を開き三十一日は全校生を招集して夏井川に水泳訓練を行い、九日には同樣

五年以下は特別仕立のバスで家庭から通い六年生だけが宿泊する、また二十八日から來月十四日まで夜六時から二時間の割で地域別に母子學級を開き兒童とお母さんたちが新教育の理解、不良化の防止學習の善導などについて新しい教育を見出そうとお話合ひをする、また來月十一日には全生徒が登校して七夕祭

第一校　今月二十六日よりや登山を計畫、全生徒三〻日まで豐間小學校に五、一人一種の繼續研究もする

六年生兒童二百名が宿泊臨海學校を開く、此の期間中は海の日の出を見る會、花火大會燈台見學、男の度胸くらべ、藝能會、赤ん坊大會など盛澤山の計畫を最勝院に四年以上四百名の臨海學校を開く、

二十四日四、五、立、鎌田、新川、月見、仲間、番匠、平窪方面

郡下町村の日程も決る

◎二十一日午前十時飯野村役場　午後一時神谷村青年學校◎二十二日午前十時鹿島村役場◎二十二日夏井豐間村役場、高久村農業會赤井村第二小學校◎二十四日午前九時四倉植田小學校、湯本町役場、上下小川小學校◎二十四日午前十時大浦、大野、小名濱第一小學校◎二十六日午前九時好間村役場、三阪小學校◎二十七日午前十時永戸、箕輪入遠野澤小學校◎二十九日午前九時泉村公民館、錦町役場、小名濱町役場、十勿來第一小學校◎二十八日午後一時江名町役場、十七日午前九時川內鄕町役場、十四日午後一時錦町役場、十日午前十時遠野村役場

アイスクリーム
アイスキャンデー
始めました
どうぞ御賞食を
マルトモ アイス
平市四丁目 TEL570

梅雨後の
衣類のお手入は
洗張と浸拔の御用命は
迅速で責任のある店へ
濱屋浸拔店
平市新田町電九三四
白菊同御

靴と運動具の店
何品でも豐富に揃つて居ます
野球チーム御編成の節は御相談下さい
平市田町三田小路（住宅會社トナリ）
正確の店 大塚運動具店
電話77

史蹟研究　工場見學

遠足をする

第一中學　社會科の史蹟研究と金融、工場見學をするほか學年別に校內で學力補習會を開く

第二中學　勿來海岸臨海學校

二十二日から六日間三班に分れて勿來に臨海學校を開く、五日には全生徒を招集して休み中の反省會を開く

學力補習　講習

農耕作業も

磐城高校　二十一日より一週間希望者の學力補習會を開く山岳部では二泊三日の豫定で裏磐梯登山、一年生と併設中學三年生は日割を決め農耕作業と學校修築工事應援

社會科實習

上級生が社會科實習として市役所、銀行、東北配電、隅川製材所に事務と作業の實施を勉强する

磐城女高校　洋裁講習等盛澤山

校友會が主催となり二十二日から二十六日まで講堂で洋裁講習

理學部では東京天文台見學、社會部では東京帝室博物館見學のほか語學、山岳、体育部でも講習會登山試合などを計畫中である

平商高校

四倉海水浴場開き

主催　四倉觀光協會
後援　四會町役場

金庫は甲子（キノエネ）

大型・小型・手提
（在庫豐富）
廣屋金庫部
小名濱　電話一六八

五丁目青年のパーティ

市內五丁目青年會では東洋ダンス倶樂部（經營者馬目精氏）の好意で二十日午後六時から全所に資金造成のダンスパーティを開く

小名濱

△海水浴の際は是非お立寄り下さい▽

マーケット

小名濱町小名濱高ギワ

小名濱海水浴場脫衣場組合

皆樣のお出をお待ち申しております

脫衣場並賣店案內（順不同）
責任者　小野一

美濱屋　鈴ほどす野　良原　マ田ミス山屋　屋やや瀨や美　屋　ハピ横大增⑧吉ま小しか　た吉　け　や

電三〇六

四倉海水浴場開き

四倉旅館組合（順不同）

柏屋　電一九
海氣館　電一五
旭屋　電七二
太平館　電一二八
松本屋　電六九
鈴木屋　電一〇四
とらの湯
なべ屋
雀園
松濤　電二三

▲どうぞ御利用下さい▲

四倉仲町バス停留所前
海水浴場入口
アイスクリーム
氷水各種　夏季飲料一切
純喫茶
音樂の店　新いづみ

小名濱海水浴場開き

小名濱旅館組合（順不同）

吉田屋　電一四
啓濱館　電二九
錦諏訪館　電四
若葉盛館　電三五〇
新米子　電八
鳴　電二〇
むさしや　電一三九
福田屋　電一七
高砂館　電一二
南海館　電一三
小瀧鑛泉　電一〇三

◆御通知◆

八月一日から左記の通り福島縣自家用自動車組合小名濱支部が發足致しますから紙上御通知申し上げます

福島縣自家用自動車組合
小名濱支部

支部長　長瀨壽
副支部長　瀧澤松儀
理事　小野長壽
野崎貞行、星友吉
鶴見昇、比佐政種
安島光照、坂本義友
高木嘉一郎、高木壽
監事　西條三二、高橋忠治
假事務所　小名濱町瀧澤材木店方電一六一

皆樣の御便宜のため共同撮影所を新設致しました

海水浴の記念に、東北隨一の商港小名濱ご來遊の記念に是非御利用下さい

小名濱寫眞師組合

▲海水浴に御出の節はどうぞお寄り下さい▲

アイスキャンデー
アイスモナカ
アイスクリーム（箱入土產用）
四倉町　三好堂喫茶店

求自動車

タイヤ三四インチ×七インチ

家屋賣度し御來談乞う

石城郡上蓬野村一〇　井澤義雄